

平成30年度

事業計画書

平成30年(2018年)4月 1日から

平成31年(2019年)3月31日まで

一般財団法人
明石市産業振興財団

平成30年度 事業計画書

I 基本方針

平成30年度以降の財団は、収益構造が大きく変化し、財政的に非常に厳しい状況が予想されます。また明石商工会議所主導・支援のもとでの財団運営となります。ついては、事業実施においても商工会議所事業との役割分担を明確化するなど、対象を絞り、重点化を図っていく必要がありますが、そのスタートの年となる平成30年度については、新たな事業構築のための準備期間として位置づけ、既存事業の見直しを行うとともに新たな収益事業の実施も検討してまいります。

上記の基本方針に基づき、平成30年度は以下の事業を実施します。

- (1) 産業交流事業など定款に定める事業は12事業を実施します。平成30年度に既存事業の見直しを行うことから、基本的には平成29年度事業をベースにしていますが、事業のラインナップについては、市内の中小企業が抱える課題として販路開拓と人材確保・人材育成を喫緊の課題に掲げるところが多いことから、①産業交流事業、②人材育成事業に重点を置いた事業構成としています。
- (2) なお、産学連携事業は上記(1)の12事業の中で実施してまいります。産学金官にわたるネットワークは当財団が有する強みであり、今後ともこの産学金官連携を保持し、発展させていくため、継続した事業実施が重要であると考えています。
- (3) その他、収益事業として明石市のまち賑わい創出事業など3事業を、平成29年度に引き続いて受託・実施してまいります。

II 事業計画

1 産業交流の促進に関する事業

(1) 親子で楽しむロボット教室「高専ロボットジャンボリー」

主に未来の産業を担う児童とその保護者を対象に、高専の技術の一端を紹介するとともに、科学、技術への関心を高めます。

NHKロボコン出場ロボットのエキシビション対決、ロボットの工作教室・操縦体験等、参加型のイベントを開催します。

- ① 時 期 平成31年1月(予定)
- ② 場 所 産業交流センター展示場
- ③ 対 象 者 小、中学生とその保護者、一般市民等 約600人
- ④ 内 容 明石高専、神戸高専のロボコン出場ロボットのエキシビション対決、
ロボット操縦体験
- ⑤ 参加料 無 料

(2) 販路開拓助成

国内市場が縮小するなか、企業にとって重要な課題である販路開拓を支援するため、国内外のビジネスマッチングフェア、商品展示会に出展する市内中小企業に対し、その費用の一部を助成します。

- ① 時 期 平成30年4月～平成31年1月(予定)
- ② 対 象 者 市内企業

(3) (仮称) 就職応援フェア in あかし【新規】

地域企業の人材確保と市民の就労を支援することを目的として、明石地域雇用開発協会、明石商工会議所等と連携し、人材マッチングの機会を提供します。

- ① 時 期 未 定
- ② 対 象 者 市内企業・一般
- ③ 定 員 未 定

2 人材育成に関する事業

(1) 新入社員研修の開催

新入社員を対象に、社会人としての基本的なビジネスマナー等の実習を含めた研修を

明石地域雇用開発協会、明石公共職業安定所、明石商工会議所と合同で開催します。

- ① 時 期 平成30年4月5日・6日
- ② 場 所 明石商工会議所
- ③ 対 象 者 市内新規採用社員
- ④ 講 師 (一社)はりまコーチング協会等から派遣
- ⑤ 定 員 100人
- ⑥ 参 加 料 明石商工会議所会員6,000円・一般8,000円

(2) 「金融・経済セミナー」の開催

企業経営に必要とされる金融・経済、資産の管理・活用、最新の世界経済の動向などの知識を深めます。

- ① 時 期 平成30年6月、10月(各2回シリーズ)
- ② 場 所 あかし市民図書館等
- ③ 対 象 者 企業関係者及び一般市民等
- ④ 講 師 野村証券(株)等から派遣
- ⑤ 定 員 30人
- ⑥ 参 加 料 無 料

(3) 神戸学院大学公開セミナーの開催

神戸学院大学との共催により、企業の経営力の向上を図るため、企業経営に係る大学の研究成果や知見等について、また、働く人の健康等をテーマに開催します。

- ① 時 期 平成30年6月、11月ほか(計4回予定)
- ② 場 所 あかし市民図書館等
- ③ 対 象 者 企業関係者及び一般市民等
- ④ 講 師 神戸学院大学から派遣
- ⑤ 定 員 各回30人
- ⑥ 参 加 料 無 料

(4) 明石高専技術講演会の開催

明石高専の教授等を講師に招き、市内企業のこれからの事業展開の参考となるような最新の産業技術等に関する講演会を開催します。

- ① 時 期 平成30年9月
- ② 場 所 あかし市民図書館等

- ③ 対象者 企業関係者及び一般市民等
- ④ 講師 明石工業高等専門学校から派遣
- ⑤ 定員 30人
- ⑥ 参加料 無料

(5) 兵庫県立大学公開セミナーの開催

企業の事業活動の参考としてもらうため、大学教員等が最新の産業・科学技術に関する情報、研究成果などに関するセミナーを開催します。

- ① 時期 平成30年12月
- ② 場所 あかし市民図書館等
- ③ 対象者 企業経営者、技術者、一般市民等
- ④ 講師 兵庫県立大学（産学連携・研究推進機構）から派遣
- ⑤ 定員 30人
- ⑥ 参加料 無料

(6) 起業応援セミナー

起業をめざす、また起業後まもない経営者等を対象に、市内の支援機関や金融機関と連携し、起業や経営、資金調達等に関するセミナー、相談会等を開催します。

- ① 時期 平成30年12月（予定）
- ② 場所 明石商工会議所等
- ③ 対象者 起業を目指す人、起業後まもない人
- ④ 連携機関 明石商工会議所、日本政策金融公庫ほか
- ⑤ 定員 80人（予定）
- ⑥ 参加料 無料

(7) 「明石^{せき}夕学サテライト」の開催

慶應義塾の社会人教育機関である慶應丸の内シティキャンパスが、東京丸の内ホールで開催する定例講演会『夕学^{せきがくごじゅっこう}五十講』を中継するライブ配信講座を開催します。

講師は、各分野の第一線で活躍する研究者、経営者、文化人等です。

- ① 時期 年間30講座（前期15回、後期15回）を予定
- ② 場所 あかし市民図書館
- ③ 対象者 経営者、ビジネスパーソン、学生、一般社会人等

- ④ 定 員 各回 30 人
- ⑤ 参加料 1,000 円 (予定)

3 情報の収集・提供に関する事業

財団ホームページでの「あかし企業PR支援事業」

財団ホームページ内の「明石ものづくり企業紹介」サイトは、市内企業（主に製造業等）をデータベース化し、各企業の情報を発信し、企業間連携や取引拡大等を支援しています。また、財団の支援事業や国や県の支援情報等も紹介しています。

【内 容】

- ・地域企業紹介データベース等 登録企業 201 社 (平成 30 年 2 月現在)
- ・財団の企業支援事業、国・県・市等の支援機関の情報を掲載

URL : <http://www.aicc.or.jp/mono/>

4 経営・技術の相談・助言に関する事業

総合相談窓口の開設

明石商工会議所や（一社）兵庫県発明協会等との連携・協力のもと、市内企業の円滑な事業活動を支援するため、総合相談窓口を開設し、企業経営全般に関する相談について適切な支援機関の紹介・案内、支援制度などの施策の紹介等を行います。

【総合相談窓口】

- ① 相談内容 起業、第二創業、財務、税務、産業財産権、技術等の経営全般
- ② 期 間 平日 午前 9 時～午後 5 時 (但し年末年始休)
- ③ 利用料金 無 料 (予定)

5 商工業振興事業等事業 業務委託

明石市が実施している産業振興に係る事業を受託します。

【内 容】

- (1) 「まち賑わい創出事業補助業務」
- (2) 「商業団体共同事業補助業務」
- (3) 「街路灯電気料補助業務」

平成30年度

収 支 予 算 書

平成30年(2018年)4月 1日から

平成31年(2019年)3月31日まで

一般財団法人
明石市産業振興財団

正味財産増減予算案内訳書【要約版】

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

(平成30年度)

(単位:円)

科 目	実施事業等会計	その他会計	法人会計	合 計	対前年度増減
	財団企業支援事業				
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用益	[0]	[0]	[1,400,000]	[1,400,000]	[▲ 34,000]
特定資産運用益	[1,000]	[0]	[1,000]	[2,000]	[0]
指定管理事業収益	[0]	[0]	[0]	[0]	[▲ 177,321,000]
指定管理料収益	[0]	[0]	[0]	[0]	[▲ 134,792,000]
貸館利用料収益	[0]	[0]	[0]	[0]	[▲ 26,166,000]
駐車場等利用料収益	[0]	[0]	[0]	[0]	[▲ 13,104,000]
指定管理自主事業収益	[0]	[0]	[0]	[0]	[▲ 3,259,000]
財団事業収益	[600,000]	[0]	[0]	[600,000]	[0]
受託収益	[0]	[16,398,000]	[0]	[16,398,000]	[▲ 24,199,000]
雑収益	[0]	[0]	[22,000]	[22,000]	[▲ 965,000]
経常収益計	[601,000]	[16,398,000]	[1,423,000]	[18,422,000]	[▲ 202,519,000]
(2) 経常費用					
事業費	[20,757,000]	[32,078,000]	[0]	[52,835,000]	[▲ 162,505,000]
人件費	[7,617,000]	[4,170,000]	[0]	[11,787,000]	[▲ 59,492,000]
その他の事業費	[13,140,000]	[27,908,000]	[0]	[41,048,000]	[▲ 103,013,000]
管理費	[0]	[0]	[5,587,000]	[5,587,000]	[▲ 19,269,000]
人件費	[0]	[0]	[360,000]	[360,000]	[▲ 4,087,000]
その他の管理費	[0]	[0]	[5,227,000]	[5,227,000]	[▲ 15,182,000]
経常費用計	[20,757,000]	[32,078,000]	[5,587,000]	[58,422,000]	[▲ 181,774,000]
当期経常増減額	[▲ 20,156,000]	[▲ 15,680,000]	[▲ 4,164,000]	[▲ 40,000,000]	[▲ 20,745,000]
2. 経常外増減の部					
当期経常外増減額	[▲ 2,116,000]	[0]	[0]	[▲ 2,116,000]	[50,000]
他会計振替額	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]
当期一般正味財産増減額	[▲ 22,272,000]	[▲ 15,680,000]	[▲ 4,164,000]	[▲ 42,116,000]	[▲ 20,695,000]
一般正味財産期首残高	[35,948,000]	[21,716,000]	[69,971,000]	[127,635,000]	[1,780,000]
一般正味財産期末残高	[13,676,000]	[6,036,000]	[65,807,000]	[85,519,000]	[▲ 18,915,000]
II 指定正味財産増減の部					
基本財産運用益	[0]	[0]	[1,400,000]	[1,400,000]	[▲ 34,000]
一般正味財産への振替額	[0]	[0]	[▲ 1,400,000]	[▲ 1,400,000]	[34,000]
当期指定正味財産増減額	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]
指定正味財産期首残高	[0]	[0]	[207,510,000]	[207,510,000]	[0]
指定正味財産期末残高	[0]	[0]	[207,510,000]	[207,510,000]	[0]
III 正味財産期末残高	[13,676,000]	[6,036,000]	[273,317,000]	[293,029,000]	[▲ 18,915,000]